

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願-

現在、法医学講座では、本学で保管している法医解剖で得られた情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題で利用する法医解剖で得られた情報等の利用については、ご遺族の方の同意が得られていませんが、本学倫理委員会によって「社会的に重要性が高い研究である」等の特段の理由が認められ、実施についての承認が得られています。この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方のご遺族の中で、法医解剖で得られた情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも研究対象者のご遺族に不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 法医解剖例における血液生化学検査の有用性の検討

[研究対象者] 2008年2月1日から2015年3月31日の間に法医解剖を受けた方

[利用している法医解剖で得られた情報等の項目]

性別、年齢、身長、体重、生前の健康状態（既往歴・現病歴）、発症・受傷状況、発症・受傷後の臨床経過、解剖結果（剖検所見、組織検査所見、中毒検査結果、死因、死因の種類）、血液生化学検査結果（CRP、HbA1c、troponin T、NT-proBNP）等

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

血液生化学検査の結果と疾患、外傷、死後経過時間の関係を解析し、法医解剖での血液生化学検査の有用性を明らかにすることを目的としています。

[利用期間] 2015年5月29日より2020年3月31日までの間（予定）

[この研究での法医解剖で得られた情報等の取扱い]

本学倫理委員会の承認を受けた研究計画書に従い、法医解剖で得られた情報等には匿名化処理を行い、ご協力者の方の氏名や住所などが特定できないよう安全管理措置を講じたうえで取り扱っています。

[研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

研究責任者：〒162-8666 東京都新宿区河田町8-1

東京女子医科大学 医学部法医学講座 教授・講座主任 木林和彦

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 医学部法医学講座 教授・講座主任 木林和彦

電話：03-5269-7300（応対可能時間：平日9時～16時）

ファックス：03-5269-7300

Eメール：legalmed.dn@twmu.ac.jp